

「仲良くなるため神様が笑顔くれたんだよ」

三豊市の住宅会社で「キッズマナー講座」 笑顔やマナー、姿勢の大切さを学ぶ

壺谷建設(株)／(株)エス

「癒しの家」として和風注文住宅事業などを展開する壺谷建設(株)（三豊市高瀬町上高瀬四一）壺谷泰久社長は、11月19日(日)に社屋において「キッズマナー講座」を開催、約25名の親子連れらが参加した。

同社では毎月、ホームオーナーなどを招いてお茶会や和小物手芸教室など各種イベントを開催。交流や情報交換を兼ねて毎回趣向を凝らして開いており、秋のお月見会などは百人を超える参加者で賑わったという。

今回の講座には、マナー講師として活躍中の内海加奈子氏（(株)エス社長 高松市西ハゼ町二〇一―三）を

迎え、未就学児の親子らが約45分間にわたって円滑なコミュニケーションに必要なマナーの基本を学んだ。



講座では身だしなみや「こんにちわ」「さようなら」など基本の挨拶を練習したほか、親子がペアとなり、「精一杯の笑顔で見つめ合って」などと指示。「みんなが笑顔だと気持ちいいよね。動物の中で笑顔をつくれるのは人間だけ。みんなが仲良くなれるように、神様が笑顔くれたんだ

よ」と優しく説き、「まずは家族の方が普段からたくさん笑顔で接してあげて」とアドバイスした。

また食事時の姿勢にも触れ、「椅子に座って食事する場合は、足が宙ぶらりんの状態だと噛む力が約15%落ちる。踏み台などを使って、ぜひ足を下に付け正しい姿勢での食事を習慣にして欲しい」と保護者らに呼びかけた。

壺谷社長も「礼儀や挨拶、規則正しい生活など、これから小学校に進学する子供たちに少しでも役立つもらえば嬉しい」と満足そうな表情。参加したある父親も「挨拶や笑顔、マナーなど、普段の生活から家族が率先して行うことが大切だと改めて気付いた」と収穫を口にしていった。

四国初となる「キッズマナー」を立ち上げ、教育機関や事業所とのコラボで講座を積極開催する内海社長。「子供たちはこれからたくさんの人と出会い、コミュニケーションが重要な場面が増えてくる。出会いの数だけマナーが必要。マナーで相手を思いやる気持ちを育みながら、教育とコミュニケーションの向上に役立つ

て欲しい」とキッズマナーの更なる普及を加速させていく。

講座は同社の女性社員も参加し、和気藹々とした雰囲気の中で進んだ。帰り際には参加した子供たちにお菓子の詰め合わせが配られ、ひときわ元氣よく「ありがとうございました」「さようなら」という声が響くなど、純粋な子供たちゆえに講座の効果は靦面だったようだ。

☎〇九〇―八五七六一三四七〇（内海社長）